

ガバナンスと能力

IGESガバナンスと能力グループは、アジア太平洋地域における環境と持続可能な発展にかかる集成的意思決定にむけたプロセスおよび責任ある行動の実施能力を改善するための課題を分析し、政策提言を行います。

国に良いガバナンスと十分な実行能力がないと、最良の政策であっても効果を発揮しないという認識が現代においても高まりつつあります。実際、多くの発展途上国においては、依然として不適切な意思決定プロセス、実施体制、そして能力不足などの深刻な問題が立ちはだかっています。しかし、アジアの国の多くは、経済発展に伴い、持続可能性の問題に高い優先性が付与され、国レベルにおける環境ガバナンスが強化されるようになってきました。さらに、技術、財政及びその他の要因に関する能力も著しく改善を見せています。そのため、ガバナンスと能力の問題が適切な政策の実施にどの程度の制約を与えているか、また、アジアで生まれた新興のガバナンスと能力がいかに世界、地域及び準地域における環境課題の解決にうまくリンクさせられるかを研究するのは、まさに時宜を得たものといえます。IGESガバナンスと能力グループは、アジア太平洋地域での持続可能な発展及び環境問題に取り組むガバナンスと能力の改善を目指し、世界、地域、国及び地方などの異なるレベルにおいて、問題を分析し、政策提言を行います。



研究コンポーネント

国際環境ガバナンス (IEG) と持続可能な開発のための制度的枠組み (IFSD)

2012年6月にブラジルで開催される「国連持続可能な開発のための世界会議 (Rio+20)」に向けてガバナンスの改善策を提言するために、様々なIEGとIFSD改革オプションの強みと弱みを分析します。東アジア地域に対する影響分析も行います。

東アジアにおける地域のガバナンスと環境協力

北東アジア及び東南アジアにおける国際環境協力に係るさまざまなメカニズムを分析し、その機能強化のための提言を行います。この研究は、日本、中国、韓国の三カ国環境大臣会合、東アジア環境大臣会議などの地域政策プロセスと連携を図りながら実施します。

地域及び国のガバナンス：越境大気汚染に対する国際協力の強化

国レベルにおいて大気環境管理政策と関連政策機関を決定する要因を評価し、国内要因が、大気環境管理において国際協力を強化するための制度または枠組みに対して促進するのかまたは制約するか、その影響の仕方について検討します。

マルチレベル・ガバナンス：持続可能な発展を目指したバイオ燃料利用戦略

エネルギー安全保障、環境保護、及び貧困削減という複数の政策目標に資するwin-win-win戦略及び解決法を発展させることにより、バイオ燃料の持続可能な生産・利用を促進することを主な目的とします。

能力開発と教育

サブ・コンポーネントとして、第一に、「持続可能な消費のための教育 (ESC)」において、より責任ある消費行動や、持続可能な消費活動とライフスタイルを奨励する戦略的政策を提言します。さらに、ESCの地域ネットワークを確立することにより、政策対話の促進を目指します。第二に、適切な指標の開発により、国連教育科学文化機関 (UNESCO) による「国連・持続可能な開発のための教育の10年 (DESD)」のモニタリングと評価枠組みの強化に貢献します。

ローカル・ガバナンス

環境に対する国際都市間ネットワークプログラムの効果に影響を与える主要な要因を分析します。本研究では、気候変動に関する日本の国際協力の可能性と、東アジアにおける持続可能な都市開発、政策及び技術を促進する国際プラットフォームのための提言に焦点を当てます。

参加型環境ガバナンス

アジア太平洋地域における参加型環境ガバナンスの主要課題に取り組みます。環境に関する意思決定と持続可能な開発計画への市民参加の強化を通じた、環境マネジメントの改善を主な目的としています。

政策プロセスへの関与

ガバナンスと能力グループは、研究活動に加え、様々な政策プロセスに関与してきました。その例として、Rio+20準備プロセス、国連環境計画 (UNEP) の第5次地球環境概況 (GEO-5)、日中韓三国環境大臣会合 (TEMU)、ユネスコDESD関係機関運営委員会、責任ある生活における教育と研究パートナーシップ (PERL)、アジア太平洋持続可能な消費と生産円卓会議、持続可能なバイオ燃料のための円卓会議 (バイオ燃料の持続可能性に関する基準の策定を目的としたマルチステークホルダー・イニシアティブ) があります。

出版物及び会議発表

ガバナンス

- M. Elder (2009) Domestic Policymaking Processes and Architecture for Earth System Governance: From Theory to Practical Implications. In Amsterdam Conference on the Human Dimensions of Global Environmental Change, December 2-4, Netherlands.
- H. Nakamura, (2011) Lessons Learnt from Regional Intercity Networking: To Promote Sustainable Cities in Asia. IGES Policy Report, March.
- H. Nakamura and T. Kato (2011) Climate change mitigation in developing countries through interregional collaboration by local governments: Japanese citizens' preference. *Energy Policy*, forthcoming. doi:10.1016/j.enpol.2011.04.051
- H. Nakamura and T. Kato (2010) Motivation of Japanese Citizens to Utilize International Carbon Crediting and Individual Offsetting: An Experimental Survey Offering an Actual Offsetting Opportunity. At EcoBalance 2010, 12 Nov.
- M. Elder and K. Suzuki (2010) Strengthening International Cooperation on Regional Air Pollution Management in East Asia: Possible Approaches and Prospects. In Better Air Quality Conference, Singapore, 9-11 November.
- Policy Research Center for Environment and Economy of the Ministry of Environmental Protection of China, IGES, Korea Environment Institute (2009) Tripartite Joint Research on Environmental Management in Northeast Asia.

能力開発と教育

- M. Y. Choi and R. J. Didham (eds) (2010) Education for Sustainable Consumption in Northeast Asia: Strategies to Promote and Advance Sustainable Consumption. IGES Policy Report, March.
- R. J. Didham and M. Y. Choi. (2010) Cultivating Sustainable Livelihoods through Education and Capacity Building: Modelling "Education for Sustainable Development" to Advance Communities of Practice. In International Sociological Association - XVII World Congress of Sociology, July 11-17, Sweden.
- M. Y. Choi and R. J. Didham (2010) Pathways for Promoting Sustainable Consumption: How Governments can Initiate Effective Education for Sustainable Consumption. Chapter in *IGES White Paper III: Sustainable Consumption and Production in the Asia-Pacific Region: Effective Responses in a Resource Constrained World*. IGES.

バイオ燃料

- M. Elder, P. SVRK, J. Romero, 松本奈穂子 (2008) アジアにおけるバイオ燃料の見通しと課題: 政策への影響 (IGES白書「アジア太平洋の未来戦略: 気候政策と持続可能な開発の融合を目指して」第5章 p91-116)
- P. SVRK and M. Elder (2008) CO₂ Reduction Potential of Biofuels in Asia: Issues and Policy Implications. In Energy Security and Climate Change: Issues, Strategies and Options (ESCC). August 6-8, Thailand.
- N. Matsumoto, D. Sano and M. Elder (2009) Biofuel Initiatives in Japan: Strategies, Policies, and Future Potential. *Applied Energy* 86 S69-S76.
- P. SVRK and M. Elder (2009) Biofuels and Resource Use Efficiency: Back to Basics. *Applied Energy* 86 S30-S36.

お問い合わせ

IGESガバナンスと能力グループ

■ Tel: 046-855-3830 ■ Fax: 046-855-3809 ■ E-mail: gc-info@iges.or.jp